

ピーぷる ピープル

4月から徳島大病院に配置された「遺伝カウンセラー」の宮本容子さん(47)＝徳島市南佐古六番町、写真。「専門知識をできるだけ分かりやすく伝えたい」と、オリジナルの資料を使いながら相談者に遺伝診療の最新情報を提供する。

40歳まで製薬会社の実験助手な

最新の遺伝情報提供

なった際の社会的支援についても

などを務めていたが、遺伝養成課程に入り、認定試験を受ける。「相談者の不子疾患であるダウン症の検査に合格して県内外の病院で勤務してきた。安を少しでも解消できる知人やその家族が情報不足に悩んでいることを知った。徳大病院では出生前診断や遺伝性のがん検査など、燃やしている。断や遺伝性のがん検査など、病気に

(吉松美和子)

